



のあるまち



花



一緒にまちを美しく

花から学ぶ責任感

地域のためにさまざまな活動を行う麻生まちづくり協議会の「麻生のまちの花いっぱい活動」。地域の老人クラブや町内会と、和光小学校の児童が協力して栽培した花を、地域に飾るといふ取り組みです。3月に種をまき、同校の温室で花苗を育ててきました。



一つ一つ、丁寧に植え方を教わります

子どもに伝えたいこと

「一番の喜びは、きれいに咲いた花を見て子どもたちが笑顔になってくれることです」と口々にうれしそうに様子で話す同協議会の皆さん。とにかく地域の子どもたちに、麻生を好きになつてほしい。その思いが、活動の大きな原動力です。

また、最も大切なのは「育てること」だと会員の一人は話します。「ただ植えるだけじゃなく、その後も水や肥料

を与えて、自分の手で大切に育てることで、責任感を学べるんですよ。後日花植えをした場所を訪れてみると、そこには一生懸命に花の世話をする児童の姿が。活動に参加した地域の人の思いはしっかりと子どもたちに届いているようです。

みなさんに共通しているのは「子どもたちのための活動」を行っていること。「まちをきれいにするのも、子どもたちが愛着を持てるようにするためだよ」と参加者の一人は笑顔で話していました。

花を育てることを通して、心豊かな大人に成長してほしいという思いが強く伝わってきました。

あなたもぜひ、こうした活動に参加してみませんか？

詳細 北区地域振興課まちづくり調整担当係 ☎北区役所内線 253